

平成23年度人づくりでまちづくり事業補助金採択一覧(1/2)

No.	団体名	事業名	事業の概要	事業期間	担当課
1	すこやかライフサポーター	産前産後の女性のセルフケアと子育て支援	ママリボーン事業(産前・産後ケアとしてのバランスボール講座や授乳育児相談)の活動を通じて自分の身体を知り生活に運動を取り入れる事の大切さを自覚し、各自が周りの人々に積極的に「健康」の重要性や向上する為の技術を知らせる活動が出来るようにする。	3年目/3年	子ども家庭課
2	すこやかライフサポーター	育児期の女性の心と体のケア事業	赤間地区コミュニティ運営協議会と共催で、毎月第3木曜日に行われる民生委員主催の「子育てサロン」にて、スタッフ要員として参加し、育児期の親子との交流を深める。 また、育児期の女性を対象として、育児期に衰弱した身体を鍛える為のバランスボール講座を1~2回程度開催予定。	初年/3年	子ども家庭課
3	NP宗像	2011年度 はじめのはじめのいっぽセミナー	2~4ヶ月の乳児母子対象。母子同室で、ベビーマッサージ・わらべ歌と食育、学習交流会を組み合わせ、助産師と認定ファシリテーター6人でチームを作り、プログラム開発団体のアドバイスを受けながら全7回連続実施。	3年目/3年	子ども家庭課
4	むなかた特産品でまちづくりの会	官民協働による宗像観光名産品の企画・開発・販売	吉武地区はもとより、宗像全域の1次産品に対し、加工し付加価値を付けて開発にあたる。宗像特産品となるような事業展開を計る。	2年目/3年	農業振興課
5	JAむなかたアグレスてんペ大豆加工グループ	大豆で健康づくり～子供たちへの食育事業～	宗像市の大豆生産者として、子供たちにもっと大豆を食べてもらうために、テンペや大豆をつかったメニューを小学校や保育園、乳幼児の保護者等へ提案し、子供たちの健康増進に寄与する。	初年/2年	健康づくり課
6	特定非営利活動法人 宗像コスモス会	障害者等の地域理解促進及び社会参加事業	・地域の方に交流を通して障害への理解を深めてもらうための喫茶・食堂・ギャラリーの開催 ・障がい者が楽しみや生きがいを見出し、社会参加のきっかけづくりとするための体験教室・サークル活動・作品展・庭づくり等の実施 ・地域理解促進のための地域イベントへの参加	2年目/3年	福祉課
7	NPO法人コラボむなかた	宗像市・金海市青少年文化団体交流事業～宗像・金海コラボ事業～	宗像市及び金海市の青少年文化団体が取り組む舞踊(ダンス)、歌唱(コーラス)、楽器(太鼓)等を一つの作品の中で共演し、演劇(またはナレーション)で繋ぐ	2年目/3年	秘書課
8	むなかた翼の会	姉妹都市 金海市との国際交流事業	言葉の違い、食文化や生活習慣の違いなど、異文化を学習する中で、お互いに相互理解を深めていく為の事業とする。	3年目/3年	秘書課
9	赤間宿つり雛祭り実行委員会	赤間宿つり雛祭り	・赤間宿祭りと同時期につり雛祭りを4日間実施する。 ・旧榎屋菓子卸店の古民家とその周辺の店舗の店頭を会場とする。(3店) ・つり雛講習会(20回)、ミニチュア着物講習会(12回)	3年目/3年	商工観光課
10	観光むなかた＝きてみんな、心のふるさと宗像＝	宗像市・実用観光ガイドマップの作成	我々グループで各地区を散策してこの目で確かめ、従来の折りたたみマップ型から各地域ごとの歴史、イベント、グルメ、交通網等を集約した小冊子型マップの製作に着手。一般市民、観光客にも使いやすく、実用的なものをめざす。	2年目/3年	商工観光課
11	自由の森遊歩道を守る会	自由の森遊歩道の整備・景観改善事業	自由の森遊歩道を、自由ヶ丘コミュニティ運営協議会と連携し、地区住民の健康増進の場として、活用を推進、又 遊歩道の整備・補修及び安全対策・景観改善を進め多くの利用者に備える	2年目/3年	商工観光課
12	宗像よしたけ山村興し地域協議会	吉武コミュニティと連携した都市農村交流推進プロジェクト	吉武地区が持続的に発展していくためには、既に来訪している来訪者等との都市農村交流活動が不可欠である。そのため、吉武地区の地域資源を活用した体験プログラムや、観光コースを商品化し、吉武コミュニティセンターと連携しながら、密着型観光を推進する。	初年/3年	商工観光課
13	吉武歴史観光ボランティアの会	地域資源を活かしたまちづくりプロジェクト	少子高齢化、人口の減少が進む吉武地区の発展のために、吉武地区コミュニティ運営協議会と連携し、地域資源を活かした歴史観光プログラムを企画・実施する	初年/3年	商工観光課

平成23年度人づくりでまちづくり事業補助金採択一覧(2/2)

No.	団体名	事業名	事業の概要	事業期間	担当課
14	むなかたプレーパーク	プレーパーク(冒険遊び場)事業	プレーパーク(冒険遊び場)は、子どもが自ら遊びをつくる遊び場です。子どもがのびのびと、思い切り遊べるように禁止事項をなくし、「自分の責任で自由に遊ぶ」ことを大切にしながら、自分のしたいことを実現していく遊び場です。	3年目/3年	子ども育成課
15	日の里ママさんバスケットボールチーム	宗像人・まちバスケットボール日の里杯!	毎週木曜日、日の里中学校体育館においてバスケットボールによる交流を行い、異年齢(中高生~大人)の居場所を確保。その活動を核に、10月30日(日)「第3回宗像人・まちバスケットボール日の里杯!」を開催。	3年目/3年	子ども育成課
16	宗像市インディアカを楽しむ会	初心者のためのレクリエーション・スポーツ体験交流会	レクリエーション・スポーツの体験(快感)を通じ、スポーツの未経験者に、体験と共に、汗を流す快感と爽快感を味わい、日常のストレス解消、スポーツ音痴と思ひ込み、今迄スポーツへの取り組みが消極的な方への能力開発の機会を捉え、チャンピオンスポーツではない、レクリエーションスポーツのリーダー(有資格者)の養成と、リーダーを核としたチーム(組織)編成活動への育成。	2年目/2年	市民活動推進課
17	むなかた歴史を学ぼう会	遺跡活用のための学習活動	①夏休み親子体験学習 古代体験「貫頭衣を着て、弥生の食事を作って食べよう」 ②文化財保護講演会「大野城市の史跡活用の取り組み」講師・大野城市教育委員会	3年目/3年	郷土文化学習交流室
18	遊びの達人教室	遊びの中で学ぶ社会協調性	原則毎月第1・第3土曜日の午前中に子どもたちが自分の意思で自由に遊ぶ。又、校外の自然の中で体力の付く遊びを体験させる。その他、「弁当の日」を年間3回と3ヶ月毎に誕生日を祝う「誕生日会」を年間4回開催する。	2年目/3年	子ども育成課
19	第8期宗像少年会議所	第8期宗像少年会議所	中学生から大学生までのメンバー40名で構成し、4月から11月の7ヶ月間、継続的に様々な活動を行う。 地域の中で職業体験や社会貢献活動など様々な活動を行っていく。	2年目/3年	子ども育成課
20	東郷町子どもクラブ見守隊	「東郷町子どもクラブ」活動支援事業	「東郷町子どもクラブ」の年間活動を支援するとともに、「東郷町子どもクラブ見守隊」として独自の事業を展開し、その活動を通して住民の世代間交流及び地域間交流を深め「元気なまちづくり」を行う。	2年目/3年	子ども育成課
21	Make Happy & Peace	むなかた いのちかがやくプロジェクト	主に小~大学生の青少年や若い社会人を対象に有機農業や自然体験などのプログラムを実施する。特に不登校などの児童やひきこもりの若者等にも参加を促し、食や環境から、いのちについて考えるプログラムを展開する。	初年/3年	子ども育成課
22	九州大学・園芸学研究ユニット	絶滅危惧種カノコユリの保全に関する研究	宗像市のシンボルであり、絶滅の危機に瀕するカノコユリの繁殖生態と地域固有性を明らかにし、保全のための適正な知識の普及や制度の拡充を推進する。	3年目/3年	自然環境課
23	アニマルレスキューむなかた	犬猫の命を守る 捨てず増やさず迷子にしない	飼い主のマナーやモラルの向上を啓発し、動物に対する市民の意識の向上を図る事で、小さな動物でも大切な命であることを認識し、飼育放棄や虐待を減少させ、地域の糞尿被害や福岡県の殺処分数を減らす。	2年目/3年	生活環境課
24	宗像ライフセービングクラブ	釣川河口における利用調整及び活用調査事業	海水浴・マリンスポーツ・水上バイク、海水浴など、釣川河口域を利活用する人にエリアの利用ルールを周知し、利用調整を図る。また、河口域の管理指導についてアンケート調査を実施し、市への提言を行う。サーフィンや釣り、水上バイク利用者への安全・マナー講習会を実施する。河口付近のビーチクリーンを定期的実施する。	3年目/3年	地域活性化推進室